

温泉利用施設立入検査

【水質環境科】

県下の温泉の実態を把握し、資源の枯渇、衰退を防止して資源の適性利用を図るため、平成10年10月から11年3月にかけて195源泉（井戸水を含

む）の立入検査を行い、そのうち182源泉について泉温、湧出量、電気伝導度、Cl⁻、硬度などを測定した。その調査結果は次表のとおりである。

温泉調査結果表

温泉地名	温度別利用源泉数			平均温度 (℃)	湧出量 (ℓ/分)	電気伝導度 (μS/cm)	Cl ⁻ (mg/ℓ)	硬度 (mg/ℓ)	主な泉質
	<25℃	25~ <42℃	42℃≤						
岩井	0	1	3	45.9	1,104	1,916	160	611	カルシウム・ナトリウム -硫酸塩泉
鳥取	0	6	12	44.5	884	4,511	770	304	ナトリウム-硫酸塩・塩 化物泉
吉岡	0	1	3	48.0	917	616	77	47	単純泉
浜村	0	2	10	52.2	948	1,440	257	211	ナトリウム・カルシウム -塩化物・硫酸塩泉
鹿野	0	0	7	61.4	1,094	1,145	282	50	単純泉
羽合	0	1	6	55.3	2,938	2,296	625	273	ナトリウム・カルシウム -塩化物・硫酸塩泉
東郷	0	4	12	72.4	1,262	2,306	640	268	ナトリウム・カルシウム -塩化物・硫酸塩泉
三朝	0	13	52	52.8	1,906	1,305	334	70	単純放射能泉
関金	1	9	8	41.9	428	583	87	32	単純放射能泉
皆生	0	2	15	66.6	4,006	15,649	6,468	4,365	ナトリウム・カルシウム -塩化物泉
その他	2	12	0	33.8	1,808	4,316	1,297	910	
計	3	51	128	55.0	17,295				

- (注) 1 泉温、電気伝導度、Cl⁻、硬度は加重平均値。
 2 電気伝導度は20℃における測定値。
 3 硬度はCaCO₃に換算したものの。